

令和3年第2回保土ヶ谷区区づくり推進横浜市議員会議

令和3年6月11日（金） 議員団会議終了後
保土ヶ谷区役所4階 401会議室

次 第

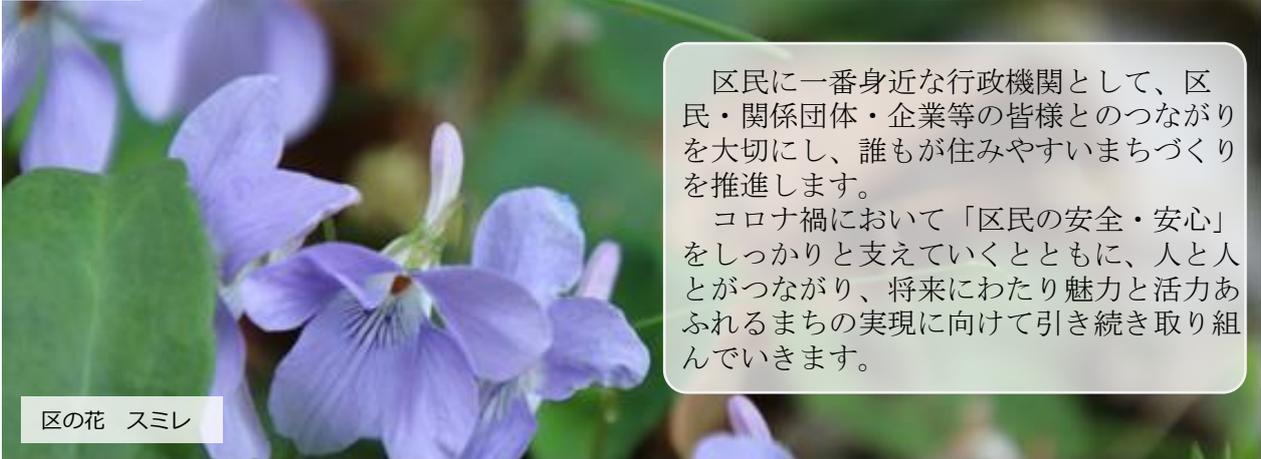
議 題

- 1 令和3年度保土ヶ谷区運営方針について
- 2 令和3年度保土ヶ谷区編成予算 事業概要及び執行計画について
- 3 その他



令和3年度 保土ヶ谷区運営方針

基本目標 いつまでも住み続けたいまち ほどがや



区の花 スミレ

区民に一番身近な行政機関として、区民・関係団体・企業等の皆様とのつながりを大切にし、誰もが住みやすいまちづくりを推進します。

コロナ禍において「区民の安全・安心」をしっかりと支えていくとともに、人と人がつながり、将来にわたり魅力と活力あふれるまちの実現に向けて引き続き取り組んでいきます。

◆ 目標達成に向けた施策 ◆

◆ 暮らしの安全・安心の確保

災害対策として、引き続き自助・共助による減災運動を推進します。また、誰もが安全に安心して暮らせるよう、感染症対策、道路や公園等の維持管理、交通安全対策、防犯、食の安全、様々な困難を抱える家庭の社会的自立に向けた支援などに取り組めます。

◆ 誰もが健やかに暮らせる環境づくり

誰もが住み慣れたまちでいきいきと健康に暮らせるよう、地域における様々な団体と協働しながら、子育てしやすい環境づくり、生活習慣病予防、介護予防などに取り組めます。また、スポーツを通じた健康づくりを推進します。

◆ つながり・支えあいの推進

人とのつながりを大切にする視点を持って、第4期保土ヶ谷ほとなまちづくり（地域福祉保健計画）の取組を進めます。また、高齢者や障害のある方への支援、多文化共生の取組、地域の様々な活動の担い手の確保に取り組めます。

◆ 魅力あるまちづくり

自然や歴史・文化などの地域資源を生かした取組や鉄道駅周辺のまちづくり、交通ネットワークの向上、商店街振興等、活力あるまちづくりを推進します。また、区の魅力を高めて発信し、地域への愛着を育みます。

◆ 目標達成に向けた組織運営 ◆

◆ 信頼される区役所づくり

◆ 来庁者へのサービスの充実

来庁者の用件等を丁寧に傾聴し、信頼され、親しまれるサービスを提供します。窓口サービスの効率化や利便性の向上を追求し、正確・適正な事務の執行を実践します。また、庁舎等の感染症対策や環境整備に取り組めます。

◆ 地域との協働の推進

地区担当を中心に、日ごろから地域へ出向き、地域の課題やニーズを的確に把握します。また、常に協働・共創の意識を持ち、地域貢献に取り組んでいる区民・団体・企業・大学等の皆様と連携して解決に向けて取り組めます。

◆ 「チーム保土ヶ谷」

職員一人ひとりが“育てあい、学びあい”の姿勢を持ち、コミュニケーションを大切にして、区役所全体のチーム力を高めることで、効果的・効率的な事務執行につなげます。また、複合的な地域課題の解決に向けて、区役所各課が総合的に連携して取り組めます。

◆ 暮らしの安全・安心の確保



災害対策

○将来の地域防災の担い手育成や自助・共助の取組の促進のため、小中学生を対象とした出前授業の実施や、商業施設など身近な場所を利用した広報・啓発を行います。
○大地震・風水害それぞれに応じた避難先・避難場所を平常時からわかりやすくお知らせします。また、避難場所における感染症対策物資の充実を進めます。
○災害時には最前線で生活基盤確保のための応急復旧を行います。

生活の安全・安心

○新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症予防・対策について、適切な情報発信、相談対応等を行います。
○防犯ステッカーの貼付や日常業務内での見守りについて協力いただける企業・団体を広く募り、地域防犯力のさらなる向上を図ります。

◆ 誰もが健やかに暮らせる環境づくり



子育て

○第1子の子育ての不安解消と仲間づくりを目的とした「赤ちゃん教室」や親子向けの遊びなどを紹介する「ほがらか広場」を町内会館等の身近な施設で開催します。
○子育てに関する相談先や保育所等の場所を掲載したマップを作成します。また、外国人が安心して子育てできるよう外国語字幕付き動画での情報提供を実施します。

健康づくり

○区内企業と連携し、従業員を対象にした生活習慣の改善や歯周病予防を目的とするオンライン講座等を実施します。
○健康づくりに楽しみながら取り組めるよう、「東海道」及び「区内公園めぐり」の2つのウォーキングルートについて、案内サインの整備を進めます。

◆ つながり・支えあいの推進



つながり

○令和3年度開始の「第4期保土ヶ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）」では、「ほっとなまちづくり」に関わる人をさらに増やすとともに、見守りなど孤立を生まないための取組をより一層進めます。
○在住外国人が抱える多様な課題や外国人の増加に伴う地域の課題を把握し、対応していくため、区の行動計画となる「多文化共生まちづくり計画」を策定します。
○高齢者や障害のある方誰もが、自分らしく安心して暮らせるよう、介護・医療・介護予防・生活支援などを一体的に提供する「地域包括ケアシステム」を推進します。

担い手づくり

○地区センター等が、地域のつながりや交流を促進し、社会参加のすそ野を広げるコーディネート機能を十分に発揮できるよう、施設向けの研修等を行います。

◆ 魅力あるまちづくり



魅力の向上

○人が多く集まる区役所に花のオブジェを設置するなど、「ほ도가や花憲章」の理念に基づく、花と緑にあふれる清潔で美しい「花の街ほ도가や」づくりを進めます。
○区内の「農」を身近に感じられる朝市の開催や、小学校への野菜苗の配付、地産地消を推進する飲食店・直売所の紹介等を通じて、地域の魅力を発信します。

まちづくり

○星川駅周辺が、利便性が高く魅力あふれるまちとなるよう、開発事業者との連携を進めるとともに、周辺の道路及び南口交通広場を整備します。また広場へのバス乗り入れを検討している事業者に、地域の意見を踏まえたルートの共有を行います。
○旧保土ヶ谷県税事務所跡地において、地域ケアプラザや保育所、地域交流スペース等が入った複合施設の整備を進めます。

◆ 信頼される区役所づくり



来庁者へのサービスの充実

○職員一人ひとりが来庁者の用件を的確に把握し、丁寧わかりやすい説明や案内を行います。また、安心して来庁いただけるよう窓口等での感染症対策を徹底します。
○マイナンバーをはじめとする個人情報の保護に万全の注意を払うとともに、正確・適正に事務を執行します。

協働の推進

○地区担当を中心に地域の皆様と連携し、協働して課題解決に取り組みます。
○地域の課題を把握し、大学や企業、区内関係機関とも連携しながら、課題解決を行います。

その他の事業・取組は、今年度の『「個性ある区づくり推進費」等保土ヶ谷区編成予算』をご覧ください。

(ホームページURL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/hodgaya/kusei/unei-hoshin-yosan/yosan/reiwa3yosan.html>)

各職場の取組目標

総務課

区民の皆様のために「一步の前進」を大切に、各課が安心して走れるよう伴走します

- 職員が区に愛着を持ち、生き活きとやりがいを持って働くことができる職場づくりを進めます。
- 各課が連携し、協力し合えるよう、「チーム保土ヶ谷」の組織力を高めていきます。

区政推進課

保土ヶ谷の未来を考え、様々な取組を進めます

- 若者を含めた幅広い世代の区民の皆様へ、保土ヶ谷への愛着を深めていただけるよう、様々な広報媒体を活用して区の魅力や取組などを発信します。
- 地域の情報を積極的に収集し、庁内・関係機関への情報共有や関係団体との協働を進めることで、まちの魅力づくりや地域課題の解決につなげます。

地域振興課

区民の皆様の活動をより一層支援して、協働による地域づくりを進めます

- 「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」を目指し、自治会町内会をはじめとする地域の様々な団体や区民の皆様の活動を一層支援し、協働による活力ある地域づくりを進めます。

戸籍課

お客様のニーズに適切に対応し、個人情報保護を徹底します

- 傾聴の姿勢でお客様の目的を的確に把握し、お客様の視点にたった分かりやすい説明と案内を行い、迅速かつ正確に業務を実施します。
- マイナンバーなどの個人情報の保護を徹底し、お客様に安心していただけるサービスを提供します。
- お客様が安心して、スムーズに手続きできる窓口環境を整えます。

税務課

区民の皆様に信頼される窓口づくりを進めます

- 傾聴の姿勢をもって用件を的確に把握し、迅速・丁寧にわかりやすい言葉で説明を行います。
- 来庁者の視点に立ち、感染防止対策を踏まえた窓口環境整備に取り組みます。
- 個人情報を適切に管理し、適正公平な賦課徴収を推進します。

区会計室

適正・迅速な会計事務を通じて、各課の円滑な事業推進をサポートし、信頼される区役所づくりを支えます

- 正面玄関前に窓口を持つ部署として、来庁者のニーズに寄り添う接客を徹底します。
- 審査事務を通じて各課のセーフティネットとなり、支払遅延や誤りを防止します。
- 各課への注意喚起・意識啓発を行い、会計事務のリスクマネジメントが自律的に機能する職場風土づくりを促します。
- ワークライフバランス推進のため、業務量を計画的に管理するとともに、フレックスタイム等の活用により平日夜の超勤を抑制します。

福祉保健課

「チーム保土ヶ谷」で、地域の皆様とともに、「ほっとなまちづくり」に全力で取り組みます

- 「ほっとなまちづくり」に関わる人をさらに増やすとともに、見守りなど孤立を生まないための取組を一層進め、第4期計画を推進します。
- 安全・安心な生活のため、新型コロナウイルス感染症の発生を予防する取組と、発生時における迅速な対応を行います。
- 健康寿命の延伸に向けて、情報提供や、きっかけづくりを通じて、全ての世代が健康を維持・増進する機運を高めるよう取り組みます。

生活衛生課

区民の皆様が安全で快適に暮らせるように、食中毒・感染症予防、動物の適正飼育等の取組を推進します

- 食中毒等食品からの危害を防止するため、区内の社会福祉施設や地域で食事提供を行う団体等への衛生支援を行います。
- 食中毒や感染症の発生した際は、迅速に調査を行い、原因究明と拡大防止に努めます。
- 区民の皆様へ食中毒や暮らしの衛生に関する情報をわかりやすく、様々な方法を活用してお伝えします。
- 生活衛生関係の事業者の方へ必要な情報を発信し、食中毒や感染症の発生防止に努めます。
- 災害時ペット対策や地域防災拠点での衛生管理方法の周知・啓発をはじめとした、地域支援を行います。

高齢・障害 支援課

高齢者や障害のある方が、地域で自分らしくいきいきと安心して暮らしていけるよう、職員一丸となってサポートします

- コロナ禍において感染予防を考慮しながら、高齢者の健康増進を促し、介護予防に取り組みます。また、介護が必要な方も、自分らしく暮らせる地域づくりに向けた地域包括ケアシステムの構築に取り組みます。
- 自立支援協議会を通じ、関係機関が地域課題の解決へ連携した取組ができるよう体制を整え、障害のある方が地域で自分らしく生活ができる環境づくりを支援します。
- お客様に信頼されるため、窓口環境を整え、来庁者のニーズに適切かつ丁寧に対応するとともに、正確・適正かつ効率的な業務執行に努めます。

こども家庭 支援課

未来を担う子どもたちの安心で健やかな育ちを応援します

- 妊娠・出産時から学齢期まで切れ目なく親子の支援を行い、様々な背景や障害の有無に関わらず、地域とのつながりの中で安心して子育てができる環境づくりに取り組みます。
- 虐待の予防等、こどもの権利擁護の視点で、多職種が一体となってより適切な支援を行います。
- 保育施設の利用を希望するご家庭が増加する中、利用希望者への細やかな対応と施設整備等により、待機児童ゼロを目指します。
- 保育サービスの向上と、地域における子育て支援の充実に取り組みます。
- コロナ禍における ICT を活用した事業展開に対応するため、ICT リテラシーの向上に取り組みます。

市立保育園

健やかな子どもの育ちを支え、安全・安心で主体的に遊べる環境をつくとともに、地域の中の保育園機能を発揮し、誰からも信頼される保育と子育て支援に取り組みます

【向台保育園】

- 恵まれた自然環境の中、子どもたちが安心して自己を発揮できるよう、保護者や地域と手を取り合い、子どもたちの育ちを共に見守る保育園を目指します。
- 職員の連携強化とチーム力の向上を図り、安全・安心な保育をしていきます。

【神戸保育園】

- 子ども一人ひとりと向き合い、子どもの求めに丁寧に応答し、保護者にとっての子育てパートナーとなり、笑顔あふれるあたたかな保育をしていきます。
- 地域の方や様々な施設とのつながりを大切にし、地域に根ざし、親しまれる保育園を目指します。

【岩井保育園】

- 子ども一人ひとりを大事にし、安心して自分の力を発揮できるよう、環境を整え援助していきます。
- 保育を可視化し、子どもたちの育ちを保護者の方と一緒に喜び合える保育園を目指します。

【天王町保育園】

- 安全・安心な環境を整えて、子どもたちの育ちを支え、応答的で子どもの主体性を尊重する保育を行います。
- 保護者、地域とのつながりを大切にして保育園のパートナーづくりにチームで取り組みます。
- 職員は、保育を語りあい、学びあい、助けあって、風通しの良い職場づくりに主体的に取り組みます。

生活支援課

地域や関係機関と連携して、生活に困っている方を早期に把握し、積極的に支援していきます

- コロナ禍の経済不況により、生活に困っている方が増えているため、地域で活動する団体などに直接出向くなどして情報を収集し、早期に把握していきます。
- 生活に困っている方から相談を受ける際は、丁寧な聴き取りを行い、自立支援施策などを活用し、課題の解決に向けて支援を実施します。

保険年金課

区民から信頼され親しまれるサービスを提供します

- コロナ禍における感染防止のため、お待たせしない窓口運営を心掛けます。また、お客様一人ひとりのご用件を丁寧にお聞きし、的確な対応をすることで、区民から信頼され親しまれるサービスの提供を目指します。

保土ヶ谷 土木事務所

道路・公園など施設の維持管理のプロフェッショナル集団として使命感を持って取り組みます

- 皆様からのご要望に親切・丁寧・迅速に対応し、チームとなって道路・下水道・河川・公園等の日常生活に欠かせない施設の適切な維持・管理・修繕及び交通安全対策に全力で取り組みます。
- 災害に備えた準備を進めるとともに、災害時には関係する区民等と連携して安全安心な生活基盤を確保します。
- 地域の皆様との協働を進めながら信頼関係を深めます。

SDGs（持続可能な開発目標）の視点を踏まえた取組

SDGs は、世界が抱える貧困問題をはじめ、気候変動や生物多様性、エネルギーなどの様々な問題を解決し、持続可能な社会をつくるために国連で世界各国が合意した 17 の目標と 169 のターゲットです。区政運営に SDGs を意識するために、目標達成に向けた施策・組織運営に SDGs の 17 の目標との関連性を示しました。

* 主な事業・取組の各項目に、関連する SDGs の目標を示しています。



あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる



各国内及び各国間の不平等を是正する



飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する



包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



持続可能な生産消費形態を確保する



すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する



気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる



ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う



持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する



すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する



陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の促進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する



すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する



持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する



包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する



持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する



強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る



令和 3 年度

保土ヶ谷区編成予算 事業概要及び執行計画

《目次》

1	令和3年度保土ヶ谷区編成予算について	1
2	個性ある区づくり推進費自主企画事業について	3
(1)	自主企画事業施策体系	3
(2)	主要事業執行計画	
	災害対策推進事業	4
	星川駅周辺の魅力づくり事業	5
	はぐくみプロジェクト	6
	障害者地域支えあい連携推進事業	7
(3)	自主企画事業一覧	8
(4)	統合事業費一覧	16
3	当区からの提案に基づく企画事業	
(1)	《参考1》区局連携促進事業	17
(2)	《参考2》元気な地域づくり推進事業	17

1 保土ケ谷区編成予算について

～「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」に向けて～

地域の課題や特性などを踏まえ、3年度は、個性ある区づくり推進費 683,565 千円、区局連携促進事業・元気な地域づくり推進事業 4,119 千円の予算を編成しました。

コロナ禍の長期化や豪雨災害の激甚化・頻発化は、区民の皆様の暮らしに大きな影響を及ぼしています。高齢化が進む中、「区民の安全・安心」を念頭に、新しい生活様式への対応、地域資源の積極的な活用や新たな担い手育成と裾野の拡大のため、自主企画事業全37事業で取り組んでいきます。

(1) 個性ある区づくり推進費区分別総括表

(単位：千円)

区 分	3年度予算額	2年度予算額	増△減
自主企画事業費	101,682	100,982	700
統合事務事業費	43,116	43,180	△64
区庁舎・区民利用施設管理費	538,767	538,817	△50
合 計	683,565	682,979	586

(2) 内訳

ア 自主企画事業費 (全 37 事業)

(単位：千円)

区分	3年度予算額	2年度予算額	増△減
暮らしの安全・安心の確保	22,182	23,088	△906
誰もが健やかに暮らせる環境づくり	24,157	24,542	△385
つながり・支えあいの推進	25,938	21,981	3,957
魅力あるまちづくり	18,157	18,666	△509
信頼される区役所づくり ～「チーム保土ケ谷」の強化～	11,248	12,705	△1,457
合 計	101,682	100,982	700

イ 統合事務事業費

(単位：千円)

区分		3年度予算額	2年度予算額	増△減
	統合事務費	23,786	24,938	△1,152
	統合事業費	19,330	18,242	1,088
合 計		43,116	43,180	△64

ウ 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位：千円)

区分		3年度予算額	2年度予算額	増△減
	区庁舎	100,616	101,037	△421
	ほどがや市民活動センター	26,129	25,879	250
	土木事務所	9,060	8,857	203
	公会堂	56,384	56,384	0
	地区センター等	337,657	337,739	△82
	広場・遊び場	2,388	2,388	0
	区庁舎・区民利用施設修繕費	6,533	6,533	0
合 計		538,767	538,817	△50

(3) 当区からの提案に基づく企画事業費

(単位：千円)

区分		3年度予算額	2年度予算額	増△減
区局連携促進事業 ※1		2,000	3,000	△1,000
内 訳	星川駅周辺のバス交通アクセス向上 検討事業（道路局）	2,000	3,000	△1,000
元気な地域づくり推進事業 ※2		2,119	4,709	△2,590
内 訳	“輝け、地域力！”事業	1,120	2,581	△1,461
	地域・まちづくり活動支援事業	689	1,217	△528
	保土ヶ谷ほとなまちづくり地区別 計画推進事業	310	911	△601
合 計		4,119	7,709	△3,590

※1 個性ある区づくり推進費の財源を活用し、区と局が連携して行う事業。事業所管局に予算計上。

※2 地域の特性に応じて区が事業提案し、市民局予算を用いて実施する事業。

2 個性ある区づくり推進費自主企画事業について

(1) 自主企画事業施策体系（全37事業、計：101,682千円）

◆ 暮らしの安全・安心の確保（全5事業）	22,182千円
<p>災害対策として、引き続き自助・共助による減災運動や避難所の感染症対策を推進します。また、誰もが安全に安心して暮らせるよう、交通安全対策、防犯、食の安全や地球温暖化防止行動の支援などに取り組みます。</p> <p>《主な事業》災害対策推進、暮らしの衛生サポート</p>	
◆ 誰もが健やかに暮らせる環境づくり（全9事業）	24,157千円
<p>誰もが住み慣れたまちでいきいきと健康に暮らせるよう、地域における様々な団体と協働しながら、子育てしやすい環境づくり、生活習慣病予防、介護予防などに取り組みます。また、スポーツを通じた健康づくりを推進します。</p> <p>《主な事業》ほ도가やhappy子育て、ほ도가や元気づくり</p>	
◆ つながり・支えあいの推進（全11事業）	25,938千円
<p>自治会町内会をはじめとした幅広い分野の関係団体の皆様等との協働を推進するとともに、地域活動や団体間の連携強化を支援します。また、地域での見守り活動の推進、高齢者や障害のある方への支援や多文化共生の推進等、地域の様々な活動の担い手の確保に取り組みます。</p> <p>《主な事業》【新規】多文化共生まちづくり、【新規】ICT活用支援事業、 障害者地域支えあい連携推進、はぐくみプロジェクト</p>	
◆ 魅力あるまちづくり（全9事業）	18,157千円
<p>自然や歴史・文化などの地域資源を生かした取組や鉄道駅周辺のまちづくり、商店街振興、地産地消の取組等、活力あるまちづくりを推進します。また、区の魅力を高めて発信し、地域への愛着をはぐくみます。</p> <p>《主な事業》星川駅周辺の魅力づくり、花薫るきれいな街ほ도가や</p>	
◆ 信頼される区役所づくり～「チーム保土ヶ谷」の強化～（全3事業）	11,248千円
<p>窓口サービスの効率化や利便性の向上を追求するとともに、感染症対策の徹底等、庁舎等の環境を整備します。また、複合的な地域課題の解決に向けて、区役所各課が連携し、取り組みます。</p> <p>《主な事業》窓口サービス向上、「利用しやすい区役所」推進</p>	

※太字で記載しました4つの事業については、4～7ページに事業概要を掲載しています。

(2) 主要事業執行計画

施策分野・事業名	3年度予算
◆ 暮らしの安心・安全の確保	11,536 千円
災害対策推進事業 (20万区民の自助・共助による減災運動)(総務課)	

1 事業概要(目的)

激甚化する風水害や大地震に備え、引続き、地元事業者と連携して、自助・共助の取組についての啓発を行います。また、地域防災の担い手を育成するとともに、避難所での感染症リスクの軽減に向けた対策を進めます。

主な新規・拡充事業

(1) 家庭における備蓄や安全対策の取組の促進

- ・備蓄の必要性や風水害・地震に応じた避難場所についての広報啓発(通年)【**拡充**】
- ・従来からの自治会町内会向け感震ブレーカー設置補助に加え、高齢者世帯等を対象に器具の取付までを行う個人向けの補助(4月～)を開始【**新規**】

(2) 地域防災の担い手育成

- ・防災ガイドや区防災マップを活用した小中学生への出前授業の実施(通年)
- ・小学4年生を対象とした「防災力検定」の実施により、子どもたちの防災への関心を高め、災害から身を守ることができる「がやっこレスキュー隊 Jr」を育成(9月～)【**新規**】
- ・学校での防災教育を通じた、家庭での自助の取組の促進

(3) 感染症リスクへの対応

- ・補足的避難所の具体的運用に向けた施設管理者や地域との協議
- ・感染症対策物資の充実と感染症を踏まえた避難所運営研修の実施【**拡充**】



地域情報誌での紹介(感震ブレーカー補助)



小学4年生向けがやっこ防災力検定(試作)



2 事業の執行状況と今後の予定

- 4月 自治会町内会等が行う防災講習会への講師派遣の開始
- 5月 土砂災害即時避難指示対象 166 世帯へのポスティングによる出水期注意喚起
- 6月 台風シーズンに備えた区職員向け風水害研修の実施
- 7月 地域防災拠点を対象としたHUG(避難所運営ゲーム)研修の実施

施策分野・事業名	3年度予算
◆ 魅力あるまちづくり	3,150
星川駅周辺の魅力づくり事業（区政推進課）	千円

1 事業概要(目的)

星川駅高架下空間やその周辺において、地区の歴史を生かした魅力向上を図るため、星川駅周辺地区総合的なまちづくりガイドラインにおける「利便性が高く魅力あふれるまちづくり」を進める取組を実施します。

2 これまでの執行状況

相鉄グループとの「星川駅周辺等の魅力づくり基本協定書」(協定期間:~令和5年3月31日)に基づき、地区の魅力発掘やイベント等を実施しました。

- (1) 星川駅周辺等の魅力や未来を話し合うオンラインワークショップ開催(2、3月 計2回)
- (2) 周辺施設・運営者との意見交換会(2~3月 計2回)
- (3) 帷子小学校への出張授業・星川駅自由通路への絵の展示(3月~)
- (4) 魅力PR動画の作成(3月) (5) 天王町駅 YBP 口改札付近に絵の展示(5月)



オンラインワークショップの様子



星川駅自由通路での展示

3 今後の予定

引き続き相鉄グループと連携し、まちの機運を盛り上げる取組を実施します。

- (1) 相鉄グループと令和3年度の協働契約締結(6月)
- (2) 地域活動団体、周辺小学校、大学など様々な主体と連携した、地域交流や地域活動活性化のためのイベント等の実施(10月頃~)
- (3) 星川・天王町駅鉄道高架下やウェブページ等を活用した、地域資源やまちの魅力の発信(通年)

【参考】関連スケジュール

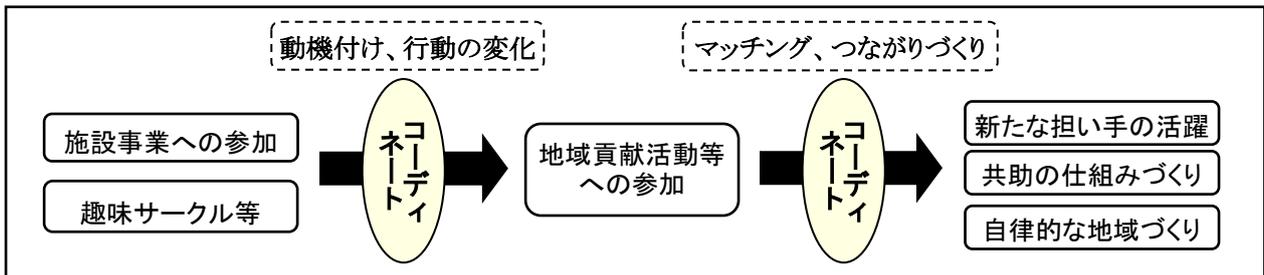
令和2年 12月 22日	星川駅周辺地区総合的なまちづくりガイドライン策定
12月 23日	星川駅周辺等の魅力づくり基本協定書の締結
令和3年 2月 2日	相鉄グループと令和2年度の協働契約の締結
3月 27日	星川駅1階自由通路開通
5月 29日	天王町駅 YBP 口改札 供用開始
令和3年度末	星川駅南口交通広場および周辺都市計画道路の完成

施策分野・事業名	3年度予算
◆ つながり・支えあいの推進	1,036 千円
はぐくみプロジェクト ＜新規＞地域コーディネート機能強化（地域振興課）	

1 事業概要(目的)

地域における担い手不足に対応するとともに、地域コミュニティを活性化するため、これまで主に貸館として運用していた地区センター及びコミュニティハウスの地域コーディネート機能を充実させます。地区センター等が地域まちづくりの拠点として区民の活動やつながりづくりを支援することで地区センター等をきっかけとして地域参加のすそ野を広げ、地域住民の主体的な活動が展開されることを目指します。

◆地域コーディネートによる地域づくりの参加デザイン



2 これまでの執行状況

(1) ガイドライン及びポイントブックの作成(4月)

令和2年度実施検討会で挙げられた意見を基に、地区センター等で行う日々のコーディネート活動指針となるものを作成しました。

(2) 地区センター等で行う地域コーディネートの実践支援(4月～)

地域コーディネートを踏まえ、地域等を巻き込んで行う事業に対して、企画検討から実施までを区が事業費を含め支援しています。(例:常盤台コミハ「主婦と主夫の「常盤台地区」防災学」/ 権太坂コミハ「子どもいきいきクラブ」)

◆ポイントブック



3 今後の予定

(1) ステップアップ補助金(6月～)

地区センター・コミュニティハウスが登録団体に働きかけるツールとして活用するため、料理教室が新たに子ども食堂に参加するなど、趣味的サークル・団体が新たに地域とつながる活動・取組を行う際の補助制度を運用します。(1活動につき上限1万円)

(2) 施設職員向け研修(7月～10月)

区内の施設関連携を目指す「地域デザインセミナー」、コーディネート力の向上を目指す「コーディネート研修」を施設職員向けに実施します。

(3) 指定管理の要件への反映(令和3年度選定時以降)

地域コーディネートの要件を指定管理の仕様等に反映し、選定を行います。

施策分野・事業名	3年度予算
◆ つながり・支えあいの推進	
障害者地域支えあい連携推進事業	564
＜新規＞多職種連携による包括的なアウトリーチ支援 （高齢・障害支援課）	千円

1 事業概要(目的)

精神障害者に係る相談件数や通報件数はここ数年増加傾向にあり、特に精神科未治療者や治療中断者、自発的な受診や相談が困難な方など、医療的な支援に繋がっておらず重篤化するケースもあります。

そこで、来庁や医療機関等への連絡が困難な方に対して、区役所社会福祉職や保健師に加え、地域医療機関の精神科医師や訪問看護師も参画する多職種支援チームを編成して、月2回程度訪問し、医療・保健・福祉・生活支援にわたる重層的なアウトリーチ支援を試行的に実施します。

多職種支援チームの専門職がそれぞれの強みを生かして、より充実した支援を行うことで、対象者が医療や福祉サービスに繋がり、病状の重篤化を防ぐことが期待できます。

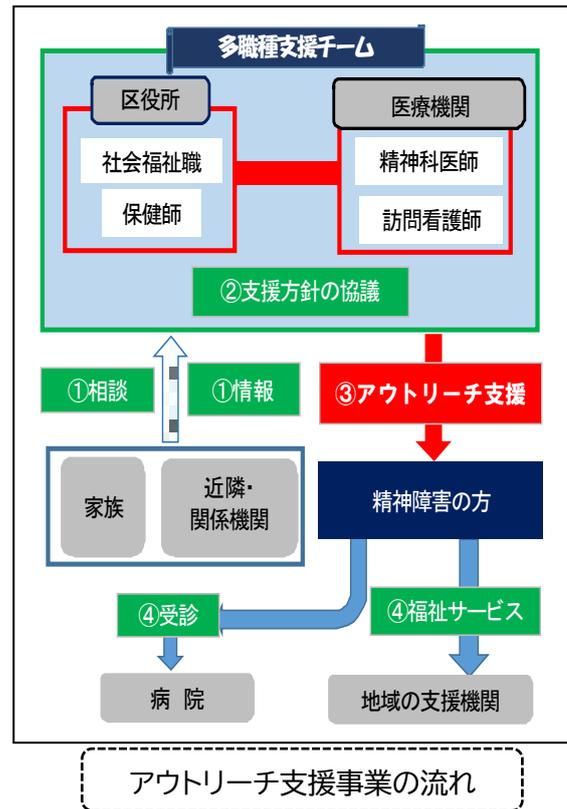
2 これまでの執行状況

- ・4月 多職種支援チームの編成・発足準備
- ・5月 事業案内リーフレットの作成
区内病院・クリニック等への周知
- ・6月1日 事業開始

3 今後の予定

- ・6月～ 多職種支援チームによる月2回程度の訪問と、月1回のチーム員会議(*)の開催

(*)…多職種支援チームメンバーにより、対象者の選定、支援方針・内容の確認・調整、支援終了等を話し合う会議。



(3) 自主企画事業一覧

◆ 暮らしの安全・安心の確保 【22, 182 千円】

災害対策として、引き続き自助・共助による減災運動や避難所の感染症対策を推進します。また、誰もが安全に安心して暮らせるよう、交通安全対策、防犯、食の安全や地球温暖化防止行動の支援などに取り組みます。

1 エコ活動推進事業【R3 318 千円・R2 770 千円】

横浜市地球温暖化対策実行計画に掲げた「温室効果ガス排出量を2020年度までに22%、2030年度までに30%、2050年度までに80%以上削減（2013年度比）」の目標及び目指す姿である「Zero Carbon Yokohama」の達成に向け、区民一人ひとりが地球温暖化防止行動に取り組むための支援を行います。

- (1) 若年層（主に小学生）を対象とした普及啓発（通年）
- (2) 区ホームページやTwitter等を活用した啓発・情報提供（通年）

2 災害対策推進事業（20万区民の自助・共助による減災運動）

【R3 11, 536 千円・R2 10, 613 千円】

激甚化する風水害や大地震に備え、危機管理体制の強化・地域防災力の向上を図ります。予算増の主な理由は、感震ブレイカーの設置補助や避難所感染症対策物資の充実などによるものです。

- (1) 備蓄の必要性や地震・風水害それぞれに応じた避難場所の広報啓発
- (2) 感震ブレイカー設置補助（自治会町内会・個人向け）、自治会町内会への防災講習会講師派遣
- (3) 小学4年生の「がやっこレスキュー隊 Jr」としての育成と家庭における自助の取組促進
- (4) 補足的避難所の具体的運用に向けた施設管理者や地域との協議
- (5) 感染症対策物資の充実と感染症を踏まえた地域防災拠点避難所運営研修の実施

3 保土ヶ谷区地域防犯力向上事業【R3 5, 697 千円・R2 5, 964 千円】

警察、地域、関係団体と連携して地域の防犯力を向上することで、特殊詐欺（振り込め詐欺など）をはじめとした犯罪を防止し、安全・安心なまちづくりを推進します。

- (1) 防犯センター活用事業（通年）
- (2) こども110番あんしんの家（通年）

4 交通安全対策事業【R3 3, 643 千円・R2 4, 384 千円】

交通安全運動や交通安全教育を実施して交通事故の防止を推進します。また、駅周辺の自転車等放置防止のため、「自転車等放置防止監視員」を配置して利用者に啓発します。（通年）

5 暮らしの衛生サポート事業【R3 988 千円・R2 1, 357 千円】

生活衛生に関する最新情報や正しい知識についてわかりやすく啓発し、区民の安全・安心な食と生活環境づくりを支援します。

- (1) 持ち帰りや宅配を行う飲食店や区民への食中毒予防啓発の実施（通年）
- (2) 食中毒予防啓発物品の作成・配布（6月～）
- (3) 飼い主のいない猫対策（通年）
- (4) 災害時ペット対策グッズ（一時飼育場所開設キット）の作成・配布（6月～）

◆ 誰もが健やかに暮らせる環境づくり 【24, 157千円】

誰もが住み慣れたまちでいきいきと健康に暮らせるよう、地域における様々な団体と協働しながら、子育てしやすい環境づくり、生活習慣病予防、介護予防などに取り組みます。また、スポーツを通じた健康づくりを推進します。

6 スポーツの街ほどがや推進事業【R3】 3, 612 千円・【R2】 4, 063 千円】

スポーツ推進委員や区体育協会と協力し、誰もが身近にスポーツに親しめる環境づくりを推進するとともに、区内唯一のプロスポーツチームである横浜FCとの連携を通じて、区民が一流のプレーを観戦する機会などを創出することで、区民のスポーツへの関心を高め、スポーツを通じた区民の暮らしの充実やまちの活性化を図ります。(通年)

7 がやっこ育成事業【R3】 1, 812 千円・【R2】 2, 102 千円】

青少年の健全育成に関して、子ども会や地域の資産(横浜国立大学や水田)と連携、活用し、未来を担う青少年が健やかに成長できる地域環境の実現を図ります。また、児童をはじめ、区民の世代間交流の場をつくるとともに、事業を通じて地域の新たな担い手として活躍していただくきっかけを作ります。(通年)

8 がやっこキッズ学び育み事業【R3】 3, 064 千円・【R2】 2, 950 千円】

学校以外での学習機会に恵まれない子どもたちが基礎学力や学習習慣を身に付けられるよう、放課後キッズクラブの特別プログラムとして、参加を希望する児童に対する学習アドバイザー等による学習支援を行います。

(1) 継続校(12校)で事業の実施(通年)

(2) アドバイザー派遣・プログラム内容のコーディネート・連絡会の開催(通年)

9 ほどがや happy 子育て～妊娠期からの安心サポート～

【R3】 6, 204 千円・【R2】 6, 062 千円】

地域で孤立しないよう、人とつながる子育てを支援していくため、「安心して子育てできるまち保土ヶ谷」として、妊娠期から学齢期まで、トータルで子育てをサポートする事業を実施します。なお、実施に当たっては、各地区の特徴を生かし、地域の多世代の方々や子育て関係機関と連携しながら進めていきます。

(1) 両親教室(通年) (2) 保育所による妊娠期及び未就学児親子の支援(通年)

(3) 合同育児講座の開催(10月) (4) 地域赤ちゃん教室の開催(通年)

(5) 外国人親子向け動画作成(10月) (6) 乳幼児健診来庁者への情報提供(通年)

(7) 子育てお役立ち情報(子育てマップ)の作成(8月)、ホームページの更新(通年)

(8) ほめ方しかり方講師養講座の開催(全4会場、各5回実施)

(9) 地域子育て支援連絡会の開催(全体会 1月、地区別 7地区各3回程度実施)

(10) ほどがやこどもニコニコフェスタの開催(12月予定) (11) 保育園応援隊の実施(通年)

10 こどもを守ろう！地域子育てつながり事業

【R3】1,698千円・【R2】2,037千円】

こども虐待防止について広く区民に関心を持ってもらうとともに、子育て支援に関わる関係機関や地域との連携を強化し、地域の見守りの力を高めます。また、孤立しやすいひとり親の養育者について、貧困対策や女性の自立のための支援を行い、安定した生活につなげます。

- (1) 児童虐待防止啓発事業の実施（10、11月）
- (2) 要保護児童対策地域協議会実務者会議の開催（通年）
- (3) 女性の離婚等のための相談事業の実施（通年）
- (4) 子どもの発達講座の開催（3回実施）

11 ほどがや歯っぴいHealth事業【R3】1,400千円・【R2】1,400千円】

口腔の健康状態は全身に大きく影響します。歯の生え始めからのむし歯予防、成人期以降の歯周病予防やオーラルフレイル予防まで、生涯にわたり口腔内を健康に保つために必要な知識や口腔内のお手入れ方法について、実技指導等を取り入れながら啓発します。

- (1) オーラルフレイル教室等

日にち	会場
4月27日（火）	瀬戸ヶ谷町公園
6月10日（木）	満天の湯
9月13日（月）	保土ヶ谷区福祉保健活動拠点

- (2) 歯と口の健康週間

10分でわかるおやこオンライン歯科講座 配信期間：6月1日～6月30日

12 ほどがや元気づくり事業【R3】4,853千円・【R2】4,380千円】

企業と連携した区民への健康に関する情報提供や保土ヶ谷産野菜を活用した食生活改善等の健康づくりを啓発し、自分自身で健康の維持・増進をする機運を高めます。

- (1) ほどがや元気健康情報の発信

広報よこはま ほどがや区版（6月号 お口の健康づくり、9月号 結核について）
Twitterを活用した健康イベントや季節に合わせた情報提供（熱中症など）
デジタルサイネージを活用した健康啓発（11月）

- (2) 情報媒体の作成、配布

地産地消レシピに関するチラシ作成、配架（10月～2月）

- (3) 健康講座と支援：区内企業向け支援（10月）

13 輝けシニア！2025事業【R3】899千円・【R2】1,429千円】

高齢者が可能な限り地域で自立した生活が送れるよう、その人の状態に応じて健康づくり・介護予防及び社会参加等を支援するとともに、本人・家族及び地域の支え合いや介護、医療、関係機関の連携を進めます。

- (1) 介護予防：きらり☆シニア塾認定（通年）、ほどがや体操CD・DVD配布
- (2) 老人クラブ：ことぶき大学（7月）、高齢者作品展（10～11月）、囲碁・将棋大会（調整中）
- (3) 認知症支援：サポーター養成講座（随時）、医療機関等の講座開催支援（調整中）
- (4) 区行動指針を活用した地域包括ケアシステムに関する普及啓発（通年）

<p>14 学齢障害児フレンドサポート事業【 R3 615 千円・R2 689 千円】</p> <p>障害児と家族が身近な地域で安心した生活が送れるよう、学齢障害児に外出の機会を設け、地域での余暇活動を支援します。</p> <p>(1) 放課後事業の実施（通年） (2) 長期休み期間事業の実施（8月、3月） (3) 休日事業の実施（9、12、2月）</p>
<p>◆ つながり・支えあいの推進 【25,938 千円】</p> <p>自治会町内会をはじめとした幅広い分野の関係団体の皆様等との協働を推進するとともに、地域活動や団体間の連携強化を支援します。また、地域での見守り活動の推進、高齢者や障害のある方への支援や多文化共生の推進等、地域の様々な活動の担い手の確保に取り組みます。</p>
<p>15 広聴の区民協働事業【 R3 841 千円・R2 832 千円】</p> <p>「地域のつどい」「区民のつどい」の開催等の区民会議活動や、活動内容を広く区民にお知らせするニュース「やまびこ」の発行などを区民会議と協働して進めます。</p> <p>(1) 「地域のつどい」への参加（9月以降予定）、「区民のつどい」への参加（11月） (2) 分科会の活動（通年） (3) ニュース「やまびこ」の発行（1期2年間に3回発行）</p>
<p>16 《新規》多文化共生まちづくり事業【 R3 3,090 千円・R2 665 千円】</p> <p>外国人と日本人が相互理解を深め、ともに地域の一員として安心して暮らせる多文化共生のまちづくりを進めていくため、必要な事業を実施します。予算増の主な理由は、多文化共生に関する課題や解決策の調査委託などによるものです。</p> <p>(1) 多文化共生まちづくり計画の策定（通年） (2) 「ほどがや区民まつり」への出展（留学生による国際交流）（10月） (3) 「ほどがや国際フェスタ」への出展（留学生による国際交流）（11月）</p>
<p>17 《新規》ICT活用支援事業【 R3 1,305 千円】</p> <p>新たな生活様式を踏まえ、ICTを活用した地域の活動や交流が展開できるよう、地域活動におけるICTの活用を支援します。</p> <p>(1) ICTの活用（Web会議等）に関する研修会の開催（通年） (2) ICTの活用を支援するアドバイザーの派遣（通年） (3) 区民利用施設のICT環境の整備（通年）</p>
<p>18 ほどがや区民まつり【 R3 4,900 千円・R2 4,900 千円】</p> <p>区民・区内各種団体や地域コミュニティの交流促進のため、区民が主体となって企画・運営を行い、区民が参加する「区民まつり」を開催します。</p> <p>開催日：令和3年10月30日（土） 開催場所：星川中央公園・保土ヶ谷公会堂・保土ヶ谷区役所等周辺施設</p>
<p>19 自治会町内会支援事業【 R3 3,548 千円・R2 3,735 千円】</p> <p>市政・区政に関する情報提供などを行い、地域活動の根幹となる自治会町内会活動を支援します。（通年）</p>

20 市民活動支援事業【R3】 4, 211 千円・【R2】 4, 149 千円】

市民活動・生涯学習活動の拠点として、地域で活動する区民や団体間の連携・協働の支援等、地域に密着したきめ細やかな支援を行います。(通年)

21 はぐくみプロジェクト【R3】 3, 162 千円・【R2】 3, 140 千円】

区民が地域に関心を持つきっかけをつくり、地域活動に参加する機会を設けることで、協働の担い手となる主体性のある人材の発掘・育成を行います。また、区民利用施設が連携して地域活動を活性化する体制づくりを目指して、施設職員・区職員のスキルアップと情報共有を図る研修を実施します。

- (1) はぐくみ塾 (5、6月)
- (2) パワーアップ講座 (6月)
- (3) 区民企画型講座 (7月以降)
- (4) 地域デザインセミナー (7～9月)
- (5) 地域コーディネーター研修 (10～12月)
- (6) 企画の実践支援 (通年)
- (7) ステップアップ補助金 (通年)

22 障害者地域支えあい連携推進事業【R3】 1, 301 千円・【R2】 987 千円】

障害者支援関係機関が課題解決に向けて話し合う保土ヶ谷区地域自立支援協議会の円滑な運営及び活動を支援します。また、障害者施設の自主製品販売の販路確保を支援するとともに、新たな取組として、精神科未治療者や治療中断者の重篤化を防ぐため、多職種連携によるアウトリーチ支援を実施します。

- (1) 自立支援協議会の開催 (全体会：1回、専門部会：約40回)
- (2) 障害者の社会参加拡充を目指したハンドメイド商品の販売促進支援 (区役所1階ブース)
- (3) 多職種連携チームによる精神障害者へのアウトリーチ支援の実施 (6月～)

23 ほどがや花のおもてなし事業【R3】 1, 030 千円・【R2】 812 千円】

障害のある方の社会参加の機会を増やすとともに、区庁舎の窓口環境の向上を目的に、障害福祉事業所と連携してフラワーアレンジメントを作製し、区役所内の窓口に展示します。

- (1) 区役所窓口 (12か所) へのフラワーアレンジメントの展示 (週1回)

24 保土ヶ谷ほっとなまちづくり推進事業【R3】 1, 300 千円・【R2】 923 千円】

第4期保土ヶ谷ほっとなまちづくり (地域福祉保健計画) (計画期間：令和3年度から令和7年度まで) を推進します。また、庁内で連携するとともに、各地域が抱える様々な課題に対し主体的に取組を進められるよう、地区支援チームが各地域の活動を支援します。

- (1) ほっとなまちづくり推進会議 (6月、2月)
- (2) 地区別計画の策定 (9月) 及び推進の支援 (通年)

25 地域見守り推進事業【R3】 1, 250 千円・【R2】 1, 268 千円【

ひとり暮らし高齢者等が地域でつながりを持ち、孤立せずに安心して暮らすことができるよう、民生委員・児童委員だけでなく、地域にお住いのあんしん訪問員（ボランティア）が民生委員・児童委員を通じて、区役所や地域包括支援センター等と連携しながら継続的に見守ります。

また、あんしん訪問員とともに地域の見守り等を行っている、民生委員・児童委員の活動を補佐する協力員を配置し、物理的・精神的負担軽減を図るとともに、その活動を地域住民に正しく理解していただくための広報・啓発を行います。

- (1) 民生委員・児童委員協力員の委嘱（毎月1日付で委嘱）
- (2) あんしん訪問事業補助金を各地区推進委員会へ交付（6月）
- (3) あんしん訪問事業全体研修会の開催（3月）
- (4) あんしん訪問事業地区推進委員会連絡会の開催（3月）

◆ 魅力あるまちづくり 【18, 157 千円】

自然や歴史・文化などの地域資源を生かした取組や鉄道駅周辺のまちづくり、商店街振興、地産地消の取組等、活力あるまちづくりを推進します。また、区の魅力を高めて発信し、地域への愛着をはぐくみます。

26 広報推進事業【R3】 3, 132 千円・【R2】 726 千円【

様々な広報手段を積極的に運用することにより、重層的・多角的な広報活動を展開します。予算増の主な理由は、デジタル媒体（ツイッター・インスタグラム・サイネージ等）による広報の充実やガイドマップの作成などによるものです。

- (1) 転入者セットの作成（通年）
- (2) 保土ケ谷区ガイドマップ改訂版の発行（10月）
- (3) デジタル媒体による区政情報・区の魅力発信（通年）
- (4) 保土ケ谷区に関する各種統計情報を便覧の形式で発行（3月）

27 歴史浪漫ほどがや事業【R3】 2, 397 千円・【R2】 2, 667 千円【

旧東海道の宿場町に代表される保土ケ谷区ならではの歴史的魅力を生かしたまちづくりを、区民や他の関係区局と協働で進めます。

- (1) 旧東海道PR（区民まつり出展（10月）、まちあるきイベント（11月）
- (2) 歩きやすい街道づくり（松並木の樹木管理及び案内サイン等の維持管理）（通年）

28 星川駅周辺の魅力づくり事業【R3】 3, 150 千円・【R2】 5, 000 千円【

星川駅高架下空間やその周辺において、地区の歴史を生かし、魅力向上を図るため、星川駅周辺地区総合的なまちづくりガイドラインにおける「利便性が高く魅力あふれるまちづくり」の推進のための取組を実施します。また、周辺公共施設との連携により、区心部にふさわしい機能強化を図ります。

- (1) 相鉄グループと協働契約締結（6月）
- (2) 協働契約に基づくイベントの実施（10月頃～）
- (3) 地域資源やまちの魅力の発信（通年）

<p>29 保土ヶ谷商工業支援事業【 R3 583 千円・R2 578 千円】</p> <p>地域コミュニティの担い手である商店街の活性化を図るため、区商店街連合会に加盟する商店街の宣伝する場を提供し、商店街の支援を行います。さらに、商店街だけでなく製造業を含む企業の支援も行っていきます。(通年)</p>
<p>30 地産地消推進事業【 R3 379 千円・R2 408 千円】</p> <p>農家・地域活動団体・区役所が協力し、区民が「農」を身近に感じられる取組を通じて、区内の農業振興を図るとともに、地産地消の取組を進めます。</p> <p>(1) ほ도가や朝市の開催(毎月)</p> <p>(2) 地産地消のPR(区民まつりへの出展10月)</p>
<p>31 国際文化理解事業【 R3 883 千円・R2 948 千円】</p> <p>国際文化の理解を深めるため文化紹介事業を実施し、ブルガリアをはじめとする多文化共生の実現を目指します。</p> <p>(1) 国際理解特別授業(令和4年1月～3月)</p> <p>(2) ブルガリアはじめ多文化区民向けイベント(通年)</p>
<p>32 花薫るきれいな街ほ도가や事業【 R3 4,246 千円・R2 4,842 千円】</p> <p>「ほ도가や花憲章」とその理念をより一層周知・普及するとともに、地域と連携しながら清潔できれいな花の街ほ도가やを目指します。(通年)</p>
<p>33 読書活動推進事業【 R3 660 千円・R2 750 千円】</p> <p>区役所・図書館・学校・区民利用施設等が連携し、読書活動の啓発や読書に親しむ講座などを実施することで、保土ヶ谷区民の読書活動を推進します。(通年)</p>
<p>34 保土ヶ谷区芸術の街【 R3 2,727 千円・R2 2,747 千円】</p> <p>保土ヶ谷区内の文化活動による地域振興を目指して、区民文化祭、区民ギャラリー、区民密着型コンサート及び区の歌普及の各事業を実施します。</p> <p>(1) 区民文化祭(8月～12月) (2) 区民ギャラリー(通年)</p> <p>(3) 区民密着型コンサートの実施(11月) (4) 区の歌普及事業(通年)</p>
<p><信頼される区役所づくり～「チーム保土ヶ谷」の強化～>【11,248 千円】</p> <p>窓口サービスの効率化や利便性の向上を追求するとともに、感染症対策の徹底等、庁舎等の環境を整備します。また、複合的な地域課題の解決に向けて、区役所各課が連携し、取り組みます。</p>
<p>35 区総合調整事業【 R3 2,000 千円・R2 2,000 千円】</p> <p>保土ヶ谷区の基本目標である「いつまでも住み続けたいまち ほ도가や」の実現に向け、予算編成時に想定していなかった緊急的・突発的な課題に対して、柔軟に対応します。(通年)</p>
<p>36 「利用しやすい区役所」推進事業【 R3 8,545 千円・R2 10,022 千円】</p> <p>区民の皆様が安心して快適に利用できるよう区庁舎・区民利用施設の環境を整備・改善し、区民サービスを向上します。(通年)</p>

37 窓口サービス向上事業【R3 703 千円・R2 683 千円】

職員一人ひとりが区民の皆さまに寄り添い、丁寧で迅速なサービスの提供を行うことができるよう、応対マナーや人権感覚の向上を図ります。また、庁内連携を進め、環境整備や業務改善に取り組めます。

- (1) 改革推進委員会（チーム保土ヶ谷づくりプロジェクト）（通年）
- (2) 職員接遇研修の実施：「窓口応対研修」（6月）、「CS 向上研修（仮）」（10月～12月）
- (3) 人権啓発研修の実施（6月～12月）

(4) 統合事業費一覧

1 広報よこはま発行事業【 R3 8,744 千円・R2 8,128 千円】 「広報よこはま ほどがや区版」を毎月発行することにより、市民が必要とする区政・事業等の行政情報を、分かりやすく正確に広報します。(通年)
2 広聴の相談事業【 R3 696 千円・R2 670 千円】 区民の多様な相談事項に応じて、法律相談等の機会を提供します。(通年)
3 クリーントウンほどがや事業【 R3 655 千円・R2 668 千円】 次世代につなげる魅力あるほどがやのまちづくりをめざし、「ヨコハマ3R夢(スリム)プラン」事業の推進と街の美化事業に取り組みます。(通年)
4 消費生活対策事業【 R3 101 千円・R2 101 千円】 地域社会の安全で快適な消費生活を実現するため、悪質商法対策や消費生活向上に向け普及啓発を図ります。(通年)
5 緊急時情報システム事業【 R3 544 千円・R2 290 千円】 双方向機能を有する電話を利用した緊急時情報システムの運用を行い、災害等に関する緊急情報を区から直接、即時避難勧告対象区域に居住する区民に対して発信し、迅速な避難行動を促します。(通年)
6 スポーツ推進委員事業【 R3 3,540 千円・R2 2,270 千円】 誰もが身近な場所でスポーツに親しめる環境づくりを推進し、スポーツを通じた区民の暮らしの充実やまちの活性化を図ります。(通年)
7 青少年指導員事業【 R3 3,910 千円・R2 4,975 千円】 青少年の健全育成を行うため、区または地域において青少年を対象にした事業を実施します。また、青少年の健全育成活動を推進する人材の育成及び研修事業を実施します。(通年)
8 学校・家庭・地域連携事業【 R3 960 千円・R2 960 千円】 青少年の非行防止や健全育成を推進するため、学校・家庭・地域が連携し地域の特性を生かしながら自主的に実施する事業を支援します。(通年)
9 健康づくり月間事業【 R3 180 千円・R2 180 千円】 保健・衛生に関する正しい知識の普及、健康寿命の延伸に向けた健康意識の啓発、市民と行政が連携した健康づくり運動の推進、及び地域に根ざした自発的な健康づくりを促進し、市民の生涯にわたる健康づくりに寄与することを目的に、9月から11月までを健康づくり月間と位置づけ、事業を実施します。 (1) 9月26日(日) お口の健康フェスティバル(保土ヶ谷公会堂) (2) 10月30日(土) 区民まつり

3 当区からの提案に基づく企画事業

(1) 《参考1》 区局連携促進事業

関連局と連携して様々な事業を戦略的に行うための所要額を事業所管局予算として計上しています。

(単位：千円)

細目事業名	予算額	概要
星川駅周辺のバス交通アクセス向上検討事業	2,000	バス事業者が検討する星川駅南口交通広場に乘入れるバス路線について、既存路線への影響や地元のご意見等を取りまとめ、バス事業者と共有します。(通年) (事業所管局：道路局)
合 計	2,000	

(2) 《参考2》 元気な地域づくり推進事業

市民局からの予算配付を得て、自治会町内会をはじめとする地域の様々な主体が連携して行う課題解決の取組を支援します。

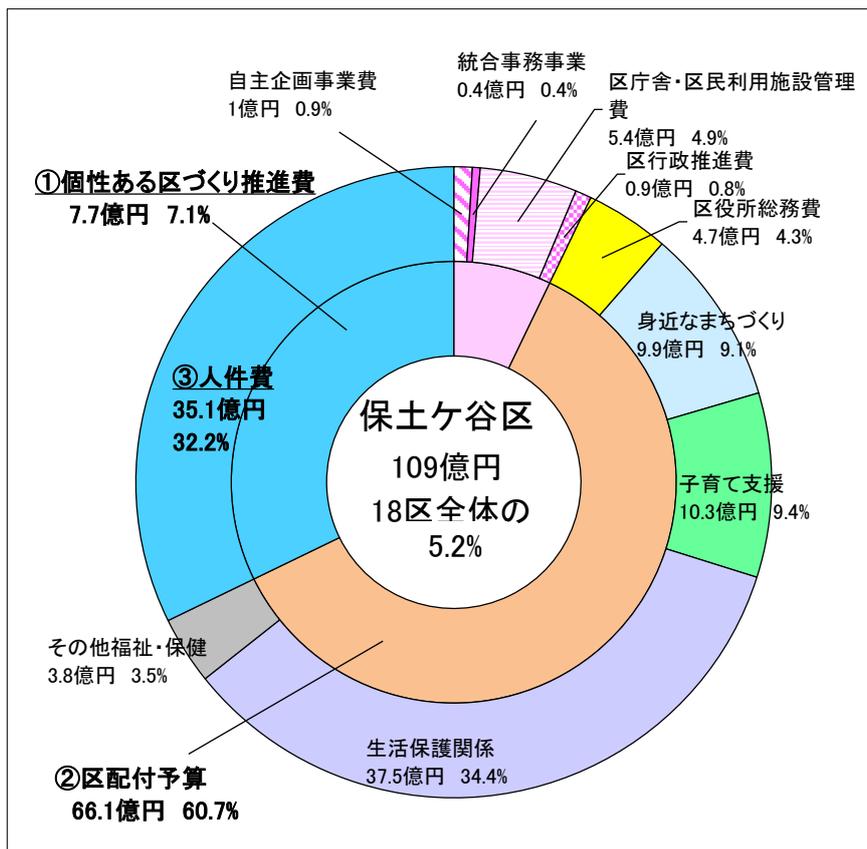
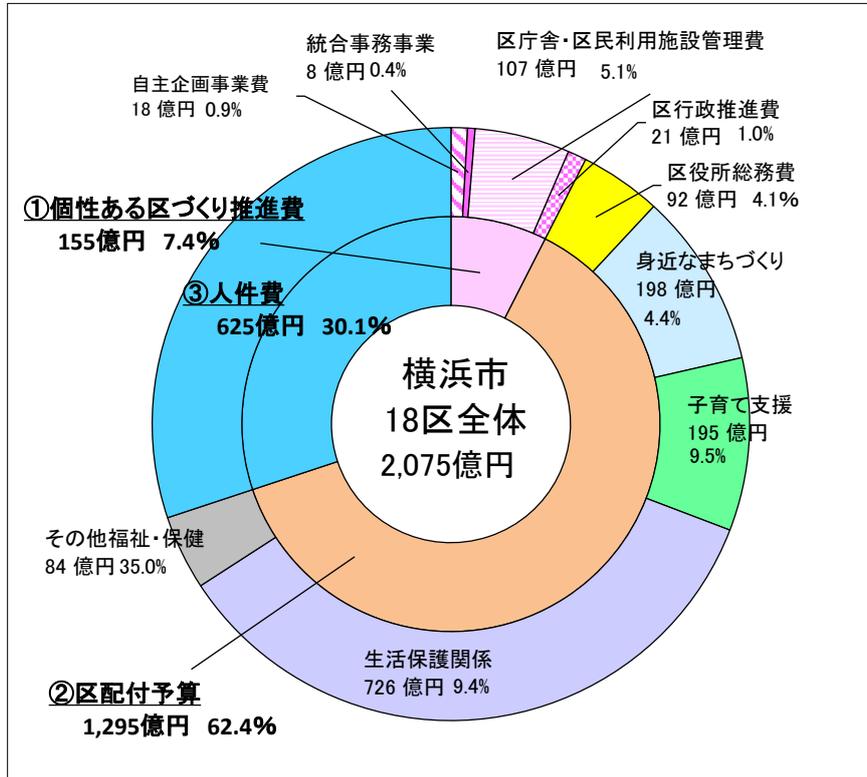
(単位：千円)

細目事業名	予算額	概要
“輝け、地域力！”事業	1,120	少子高齢化や多様化する地域課題に対して的確に対応するため、地域支援に取り組むとともに、地域と行政の協働を推進します。(通年)
地域・まちづくり活動支援事業	689	地域・まちづくりにつながる社会的公共性を持つ区民活動を支援し、「区民との協働による個性豊かな地域づくり」の促進を図るために、事業費を補助します。(通年)
保土ヶ谷ほっとなまちづくり地区別計画推進事業	310	保土ヶ谷ほっとなまちづくり(地域福祉保健計画)地区別計画は、地域の様々な人や活動団体と区役所等の関係機関が協働して取り組む計画です。地域住民が主体となって取り組む地区別計画の推進や策定、地域課題の解決を支援します。 (1) ほっとなまちづくりフォーラム(12月) (2) 希望地区へのアドバイザー派遣(通年)
合 計	2,119	

《参考》

保土ヶ谷 区に係る予算のすがた（令和3年度一般会計予算）

一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市の一一般会計の規模は2兆73億円ですが、このうち区が執行している予算の規模（区の人件費を含む）は2,075億円です。



注: 各項目で四捨五入をしているため、合計額と一致しない場合があります。

主 な 事 業 内 容

市民局からの財源配分により、保土ヶ谷区が予算編成する部分 684百万円

単位:百万円

分類	予算	説明	
個性ある区づくり推進費	773	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算	
自主企画事業費	102	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。	
統合事務事業費	43	広報よこはま各区分の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。	
区庁舎・区民利用施設管理費	539	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。	
区行政推進費	89	区役所の会計年度任用職員人件費や区役所との連絡調整等に係る経費です。	
区配付予算	6,606	局からの予算配付を受け、区が執行している予算	
区役所総務費	465	(総務部が執行する予算です。)	
賦課徴収費	116	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。	
広報費	18	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。	
統計調査費	7	各種統計調査を行うための経費です。	
その他	324	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。	
身近なまちづくり	986	(土木事務所が執行する予算です。)	*下水道事業を含む 1,099 百万円
道路修繕費等	723	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。	
河川維持管理費等	64	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。	
下水道事業(※参考)	(112)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。	
公園管理費等	199	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。	
子育て支援	1,028	(福祉保健センター等が執行する予算です。)	
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費	
市立保育所運営	313	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費	
放課後児童健全育成	497	放課後キッズクラブ運営委員会への補助金等	
その他	219	小児医療費助成、児童手当・児童扶養手当の支給等	
生活保護等	3,748	(福祉保健センターが執行する予算です。)	
生活保護	3,619	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。	
生活困窮者自立支援	129	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。	
福祉・保健	379	(福祉保健センターが執行する予算です。)	
障害者福祉	165	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。	
高齢者福祉	25	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。	
その他	189	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。	
職員人件費	3,508		
職員人件費	3,508	総務局人事部労務課公表「令和3年度職員人件費予算の目安」より	
合 計	10,887	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む	10,999 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。(現時点では区への配付額が未定のため、区へ配付する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)

保土ヶ谷区における新型コロナウイルス感染症の状況等について

1 陽性患者の発生状況等

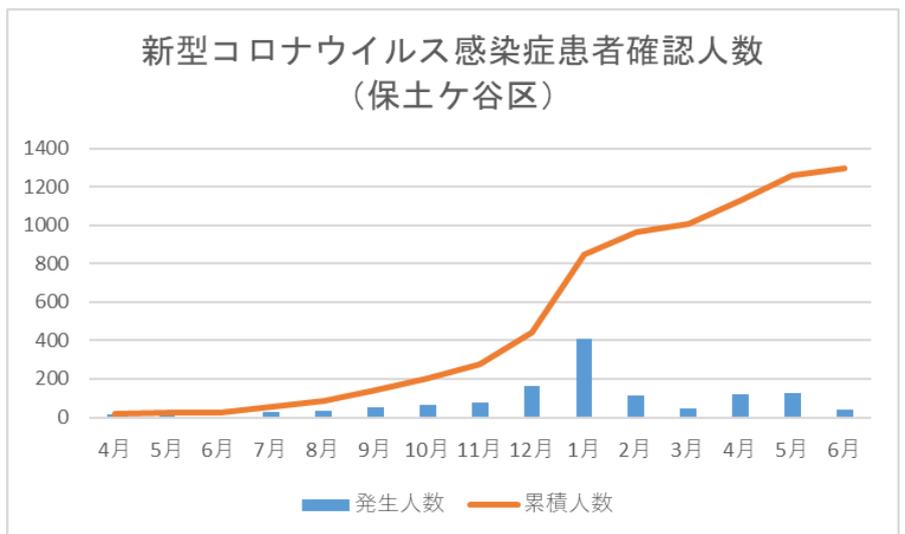
(1) 陽性患者数

区内 1,298 件 (令和3年6月3日時点)

市内 26,778 件 (令和3年6月3日時点)

(2) 区内発生状況

	発生人数	累積人数
4月	17	17
5月	7	24
6月	3	27
7月	29	56
8月	31	87
9月	53	140
10月	63	203
11月	76	279
12月	161	440
1月	409	849
2月	112	961
3月	47	1008
4月	121	1129
5月	128	1257
6月	41	1298



※毎週金曜日に前日発表分を集計し公表

2 区役所への相談状況等

新型コロナウイルス感染症に関する相談件数(福祉保健課)(令和3年5月31日時点)

	有症状者から	その他	計
4月	259	139	398
5月	52	39	91
6月	43	29	72
7月	129	47	176
8月	83	44	127
9月	120	42	162
10月	133	10	143
11月	188	36	224
12月	257	20	277
令和3年1月	431	6	437
2月	57	0	57
3月	76	0	76
4月	49	0	49
5月	20	0	20
合計	1,897	412	2,309

※その他:

濃厚接触者疑いの確認、消毒方法、
陰性証明書発行希望 など

3 生活困窮及び生活保護の相談状況

(1) 生活困窮相談数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元	34	51	63	54	42	52	42	50	43	62	41	89	623
R2	283	420	266	141	144	162	149	89	173	155	246	298	2,526
増減	249	369	203	87	102	110	107	39	130	93	205	209	1,903

(2) 生活困窮申込数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元	6	14	12	19	5	14	12	12	10	14	11	18	147
R2	55	92	64	33	85	96	78	49	96	57	114	196	1,015
増減	49	78	52	14	80	82	66	37	86	43	103	178	868

(3) 生活保護相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元	151	185	247	222	167	178	188	203	197	191	178	240	2,347
R2	316	231	259	268	219	244	241	200	206	239	238	224	2,885
増減	165	46	12	46	52	66	53	-3	9	48	60	-16	538

(4) 生活保護新規受理件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元	25	24	55	55	29	30	40	38	31	41	25	49	442
R2	63	42	40	49	34	41	53	44	32	40	10	30	478
増減	38	18	-15	-6	5	11	13	6	1	-1	-15	-19	36

保土ヶ谷区における新型コロナウイルスワクチン接種の状況等について

1 集団接種会場での接種状況

(1) 保土ヶ谷スポーツセンター及び主会場 合計（令和3年5月19日～30日）

	総予約枠	被接種者数
保土ヶ谷スポーツセンター	3,061	3,040
18区主会場合計	51,243	51,001

(2) 保土ヶ谷スポーツセンター 内訳（速報値）

	5/19(水)	5/20(木)	5/22(土)	5/23(日)	5/26(水)	5/27(木)	5/29(土)	5/30(日)
予約枠	360	361	359	450	360	360	360	451
接種数	357	357	357	446	357	357	359	450
	6/2(水)	6/3(木)	6/5(土)	6/6(日)	6/9(水)	6/10(木)	6/12(土)	6/13(日)
予約枠	550	550	550	670	640	640	640	730
接種数	549	552	551	674	—	—	—	—

(3) 区 の 取 組

- ・課長級1名、係長級1名が応援に従事（ローテーションにより）
- ・開始初日及び第二会場開始時（6/9）には上記とは別に区からの応援を実施
- ・スポーツセンターまでの地図を作成し、星川駅・天王町駅・保土ヶ谷駅に配布
- ・待機場所に大型モニターや観葉植物、警察・消防等の高齢者向けポスター、チラシの設置

2 区役所特設ブースでのワクチン相談状況（ワクチン相談員3名）

(1) 相談件数

5/10(月)	5/11(火)	5/12(水)	5/13(木)	5/14(金)		週計
48	34	47	24	42		195
5/17(月)	5/18(火)	5/19(水)	5/20(木)	5/21(金)	5/22(土)	週計
52	153	84	48	48	11	396
5/24(月)	5/25(火)	5/26(水)	5/27(木)	5/28(金)		週計
80	60	45	24	105		314
5/31(月)	6/1(火)	6/2(水)	6/3(木)	6/4(金)		週計
111	79	60	74	27		351

※上記の他、総合案内にてワクチンNEWS等を配布するほか、混雑時は随時、総合案内職員等区職員にて相談対応を実施

※電話でも多くの問い合わせ等が寄せられている（最大で1日約400件：区代表電話）

(2) 主な相談内容等

- ・電話が全然つながらず予約が取れない。高齢者対象なのに電話、サイトのみでは予約ができない。あらかじめ日時を指定してもらいたかった。
- ・インターネットでの予約方法を教えてほしい。⇒操作説明や入力サポートを実施

3 周知・広報

区役所掲示板等でのポスター掲示、タウンニュースへの有料記事掲載、自治会町内会・地域ケアプラザ・地区センター・コミュニティハウスへのワクチンニュース等の送付、ポスター掲示依頼、民生委員への情報提供